

# サニーメイズNEWS

2013年 2月

発行 株式会社サニーメイズ

TEL 054-365-5163

静岡県静岡市清水区横砂南町2-1

FAX 054-364-2578

## ●トウモロコシの在庫について・・・本年1月現在 米国産12年/13年クロープ・・・単位100万ブッシェル

(11月予測)

期首在庫 988 (約2,500万t)  
生産 10,706 (約2億7,200万t)  
輸入 75 (約190万t)  
国内消費 10,000 (約2億5,400万t)  
輸出 1,150 (約2,900万t)  
期末在庫 619 (約1,570万t)

(2月予測)

期首在庫 989 (約2,510万t)  
生産 10,780 (約2億7,380万t)  
輸入 100 (約250万t)  
国内消費 10,337 (約2億6,260万t)  
輸出 900 (約2,280万t)  
期末在庫 632 (約1,600万t)

・・・11月予測から13百万ブッシェル(約33万t)の増加。

## ●今後のトウモロコシ相場のポイント

強(上昇)材料

- ・米国国内の逼迫した需給
- ・アルゼンチンの天候不安
- ・ミシシッピ川の水位低下
- ・エタノールマージンの改善気配(エタノールが生産し易くなる。)

弱(下降)材料

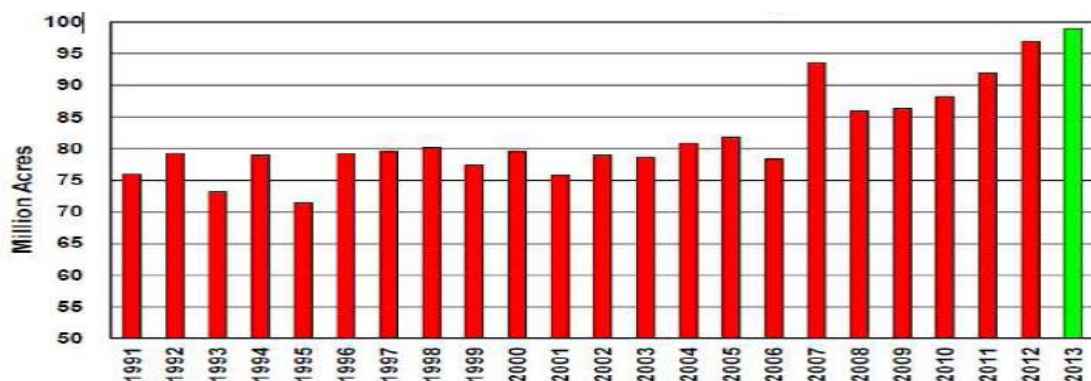
- ・他産地(南米、東欧)との競合
- ・飼料向けの小麦へのシフト

## ●原料調達先について

2012年産NON-GMOトウモロコシでは、昨年の早魃被害の影響から、必要数量確保に対し、心配の声が出始めております。

サニーメイズでは、これまで米国産のみに集約してきましたが、今後は他の国からもNON-GMOトウモロコシを調達すべく、その開拓を進めております。

## ●13年/14年クロープに関して・・・



米国調査会社 Informa 社によると、米国での作付け面積は 2.1 百万エーカー増大し 99 百万エーカーになる見通し。(前項の棒グラフ参照) 実現すれば過去 20 年で、最大の作付け面積となります。

今春の作付けの単収(収穫歩留り)や天候への見通しが、注目されるところです。

### ● トウモロコシが高騰すると・・・

日本は米国のトウモロコシに依存しており、昨夏以降の高騰は相当の脅威です。年間にして 1,620 トンのトウモロコシを輸入、内、89%が米国产で占められています。(日本スターチ・糖化工業会より 2010 年実績)

飼料用に 1,050 万トン、コーンスターチ用に 330 万トン。残りがアルコールや蒸留酒の発酵原料としての使用や、弊社でも使用しているコーンフレークや菓子向け等です。

輸入トウモロコシは、多くが飼料用に使われているので、鶏、豚肉、牛乳他の値上げする事は、やむを得ない状態です。

因みに、鶏肉 1kg を得る為にトウモロコシ飼料を、2～3kg を必要とします。同じく豚肉では 5～6kg を、牛肉では 10kg 以上のトウモロコシが必要です。

他にも、清涼飲料水に使用している異性化糖もトウモロコシで出来ており、同様です。

これまで安価な輸入穀物の恩恵を受けて来た日本ですが、それは国内自給率の低下へ繋がり、その結果、外国の影響や都合で、非常に多岐に渡る食品の値上げへとなってしまいます。

### ● ファベックス (中食・外食業界の業務用専門展示会)

本年 4 月 3 日(水)～5 日(金)に、東京ビッグサイトで、中食・外食業界の業務用専門展示会「ファベックス」が開催されます。



※ 写真はイメージです。

サニーメイズでは、グループ会社の合同酒精との協働で、初の出展を予定しております。

トウモロコシ粉を使った食品を、レシピを交えてのご紹介致しますので、機会がありましたら、是非お立ち寄り下さい。